

## 平成 26 年度 大阪府子ども会育成者研修を開催しました！

テーマ＜地域にかかわる素敵な子ども会活動のこれからを考えてみよう！＞

平成 26 年 11 月 22 日(土)、ドーンセンター（大阪府中央区）にて「平成 26 年度大阪府子ども会育成者研修」を開催し、15 市 4 町より 50 名のご参加をいただきました。

開会式では、当連合会の石橋理事長の挨拶のあと、大阪府青少年・地域安全室 青少年課の清水課長、大阪府教育委員会事務局 市町村教育室 地域教育振興課の中安主席指導主事のお二人より、ご挨拶を頂戴しました。



今回の講師には、一般社団法人兵庫県子ども会連合会事務局長の浅見 真一氏をお迎えし、丸一日の講座を実施していただきました。

まずはじめにオープニングとして、レトロなスライドプロジェクターを使った「一本の樹」というスライドを見せていただき、今回の講座のねらいや講座のすすめ方等をご説明いただきました。

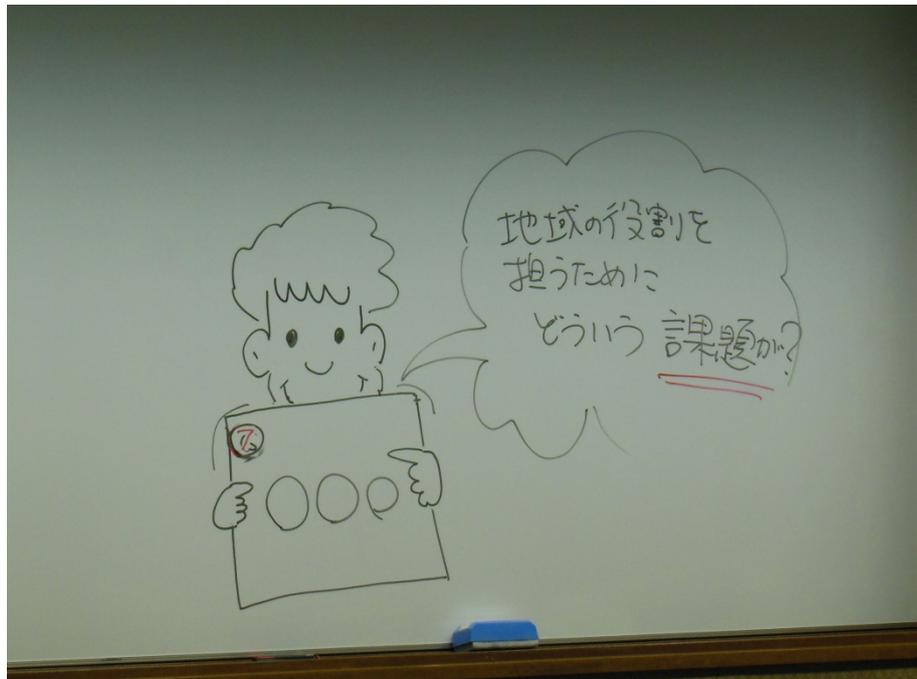


その後、池田市教育委員会教育部教育センター副主幹の小林 弘典氏より、池田市と連で取り組んでおられる「こどもSOS」事業について事例発表をしていただきました。本誌9月号でも掲載させていただきましたが、この事業は抜き打ちで行われるにもかかわらず、毎年80%以上の安否確認がされているとのことで、参加者のみなさんからも「おお〜っ」と感心の声が漏れ聞こえました。



午後からは、全体意見交換『わたしたちのこども会の課題を探ろう!』ということで、まず少人数のグループを作り、浅見氏が順に出される7つのテーマに従って自分の意見を紙に書き、それをグループで話し合うというワークをしました。自己紹介を兼ねた「一見〇〇ですが、実は△△です」というテーマでは、コミュニケーションをとってみなければわからなかった発見があったようで、とても盛り上がっていました。





次にグループ討議&全体会『これからのこども会の取り組みを考えてみよう!』ということで、意見交換で出たキーワードを集めて大きく分けると「親の意識改革」、「会員増強」、「役員のなり手づくり」、「地域の様々な団体・個人・組織との連携」、「効果的な広報」、「地域内外とのコミュニケーション促進」の6つになりました。そこで参加者のみなさまが深く考えてみたいキーワードを選び、グループを形成するという方法で次のグループに分かれました。



グループに1枚模造紙が配られ、それぞれのキーワードについてアイデアや知恵を出し、書記係になった方がメモしていく、という作業をしていきました。それぞれのグループでたくさんの意見がひろがっていてまとめるのが大変だったと思いますが、発表をしてもらおうと別のキーワードと繋がったりして、1つの課題を解決するためには複合的な課題について考える必要があるんだということに気づきました。



最後に1日の研修をグループでふりかえり、浅見氏の「時代は変わってきています。私達が地域にかかわるということは今までお世話になってきた地域への恩返しです。見せましょう、こども会の底力を！」という言葉で締めくくりました。とても有意義な研修をありがとうございました。そして、参加していただいたみなさまも、ありがとうございました。今回の研修で学んだことや気づいたことを、それぞれの地域でのこれからの活動にお役立ていただければと思います。

